

## グループディスカッション結果「現状と課題」まとめ

章	節	良いところ	悪いところ
みんなで学び文化を育むふれあいのまちづくり	1. 次代を担う人材の育成	<p>(1) 学習 ファミリー運動が浸透してきている 幼稚園就園奨励金は大変良い!</p> <p>(2) 学校教育 児童表彰事業は続けて行う</p>	<p>(2) 学校教育 小学校のオーケストラを全校にご指導願いたい 特色ある学校づくり小・中学校での英会話能力向上への取り組み強化 英語圏への修学旅行など体験できる事業の実施 多動性障がい(授業不適格)対策</p> <p>(3) 学校施設の整備と活用 学校施設の充実を図ること 教育・文化施設の積極的開放</p>
	2. 生涯にわたる学びの機会の充実	<p>(1) 生涯学習 公民館の各種事業(ボランティア含む)はよく行っている 生涯学習の推進については各公民館とも活発に行っている</p> <p>(3) 図書館 国分寺の図書館は利用者が多いと思う</p> <p>(5) スポーツ スポーツ関係の活動により人間形成に役立っている 市内のスポーツ活動が盛んである。健康づくりによいことである 3地区に総合型スポーツクラブができ、多くの人に参加できるようになった 中学生の全国中学校総体に参加しているものがある</p>	<p>(1) 生涯学習 生涯学習として種々あるが、もっと数多く行い(有料でもOK)活動支援を願いたい 生涯学習関係施設の運営の民間活用(図書館・公民館・学習情報センター等)</p> <p>(2) 情報教育 小中学校コンピュータ学習の充実 社会人が習えるコンピュータ施設がほしい。旧国分寺にはあったが廃止された 小中学校のコンピュータ管理について疑問有り インターネット利用者が限られている。利用者が広がる支援を! e-ラーニングシステムの活用方法を具体的に必要性有り</p> <p>(4) 人権教育 人権教育がいまひとつでないか いじめ、不登校、とじこもり生徒、児童への取り組みが不十分</p> <p>(5) スポーツ 観客席がある体育館がない 総合運動場、文化会館がない(市民一体感につながる) 市の体育大会は陸上競技と球技等とは分けて行う 総合型地域スポーツクラブの積極的対策 コミュニティ地区レベルでの推進 いろいろなスポーツ教室も同じ人がいくつもしている。1人1スポーツを目標</p> <p>(6) 青少年健全育成 青年リーダー育成に力を入れてもらいたい 青少年団体への手厚い補助を!</p>

	<p>3 . 豊かに暮らす文化の振興</p>	<p>( 1 ) 文化 文化遺産の保存は大変よくできている 文化遺産の保存・活用はうまくできている</p> <hr/> <p>( 6 ) 地域間交流 地域間交流は子どもたちを育む良い機会だ 地域間交流として、他都市と密接な関係を積極的に結ぶことを国分寺町限りでなく他の旧町もやり、少なくとも3市と</p>	<p>( 1 ) 文化 文化遺産、尼寺、薬師寺のPR が少ないため淋しい。もっと活発にやるべきではないか 文化遺産の活用をうまく行っていない。PR 不足 ( 観光と結びつかない )</p> <hr/> <p>( 2 ) 文化施設 全市で取り組める施設がない 大ホールを持つ公民館がほしい 隣の壬生町に比べて文化 ( 音楽界・観劇会 ) 会がない ( 有料で可 ) 統一キャンペーン ( 文化祭、演芸会 ) などができない 文化・芸術のイベントなどを実施できる施設が不十分 文化会館の建設 市民ホールをつくる ( 拠点 ) グリムの館・森への交通アクセスが悪い</p> <hr/> <p>( 3 ) 文化財 地域文化財の保護活用。地域博物館 ( 民活ネットワーク ) 文化財の保護とPR を積極的に行う 史跡・国分寺・尼寺跡の建造物を計画してはどうか</p> <hr/> <p>( 4 ) 地域文化の醸成 青年団の復活を計画してはどうか 子ども会と老人会の交流推進への支援</p> <hr/> <p>( 5 ) 知的文化の創造 民・学・産・公連携した知的創造の構築 ゆかりの文化人等の活用</p> <hr/> <p>( 7 ) 団塊活用 団塊の世代を中心とした具体的支援事業の推進 団塊の世代の地域活動へ参加しやすい仕組みづくり</p>
<p>知恵と意欲で創造性豊かなまちづくり</p>	<p>1 . 大都市近郊農業の振興</p>	<p>( 1 ) 農業基盤 圃場整備の事業はよくされている 農家の店にもよくやっているところもある 生態系保全整備事業は良い。資料館等でPR する</p> <hr/> <p>( 2 ) 継続農業 環境保全型農業の推進は大変だが、長い目で続けていく ブランド野菜の支援は続けてもらいたい 当市は半分の土地が農地なので、米の輸出がいずれ転回する時代まで米作りを続けてもらいたい</p>	<p>( 1 ) 農業基盤 農業者の担い手の支援</p> <hr/> <p>( 3 ) ブランド化 ブランド野菜 ( 例 : ちぢみほうれんそう ) の生産支援のより強化を下野市ならではの農業製品が生まれぬか  「道の駅しもつけ」ブランド品</p>

		<p>(4) 今後の農業対策 都市型農業の形成(農業公園、クラインガルテン、民活などで?) 集落地内の居住促進を図る。土地規制緩和 今後の農業政策をどうするのか 農産物の第六次産業を進める</p>
		<p>(5) あるべき姿 農家法人など受託会社支援を強力にやってもらいたい 農業法人設立支援 農業生産をする企業を誘導</p>
2. 工業・商業の振興	<p>(1) 地元商店への支援 地元商店でいかに買うかが支援になるはず</p>	<p>(1) 地元商店への支援 各商店において特徴的なものを作り出すこと 商店街のシャッターを開けるための対策 駅周辺の商店街の空洞化対策を 大型店が市内進出により小売店の営業の厳しさ 商店街がさびれている。街灯も早々と消え、飲食店のみ 買物が不便</p>
	<p>(2) プレミア付商品券 プレミアム付商品券はヒット。欲をいえば1回限りでなく! プレミアム付商品券は市民に喜ばれている 地元で購買促進のプレミアム付商品券事業は続けてもらいたい</p>	<p>(2) プレミア付商品券 プレミアム付商品券を年2度発行する</p>
		<p>(3) 商工会 商工会の一体化阻害要因がよくわからない。原因を知りたい 商工会議所が一本化できていない</p>
		<p>(4) 目玉 特産品は何か、はっきりとした目標を立てる。カンピョウ!</p>
	<p>(5) 誘致 工業地への進出が始まっている</p>	<p>(5) 誘致 工業団地誘致営業方針・突攻隊の組織にして開発営業する 工場誘致、考え方を整理して関連づけてやらねば効率的でない 税込増になるので誘致は頑張ってもらいたい</p>
		<p>(6) 立地特性 自治医大病院を活かした医・工を中心とした企業の集積 医療関連企業の誘致をする 地域農産物を活かした食品加工企業の誘導 商業、農産物のブランド化</p>
	<p>(5) 産業政策 広域的(産・学・官等)の連携による産業・次世代新商品の開発 情報関連産業の集積策 高度医療機関と連携した新商品の開発(健康食品、医薬品...) 国・県等、政策的事業の誘致 コミュニティビジネスの育成</p>	

	<p>3 . シティ・セールスの推進</p>	<p>( 1 ) 観光イベント 天平の丘の取組みは良かったが？リニューアルか？</p>	<p>( 6 ) 雇用の創出 雇用の創出</p> <p>( 1 ) 観光イベント 歴史ある下野市の観光 PR をもっと強く外に向けて発信を！ 花まつり等の駐車料金を市民には安くすること 観光面でいろいろなイベントが行われるが、マンネリ化してきている 来訪者の滞留につながるシステム・事業づくり</p> <p>( 2 ) 観光資源 余暇に訪れる地をアピールすべき。天平の丘、薬師寺等、使える場所がたくさんある 観光資源...天平の丘等、活用できる折角の機会を失っている 観光振興に力が入っていない。( 菊まつりなどは見に来た人ががっかりして帰る ) 出品数が少ない</p> <p>( 3 ) 観光農業 地域特徴を活かした農業を中心とした観光事業の育成 観光地として発展するよう努力する ( 市民力を活用する ) 土地利用 ( 空き地 ) 観光農園や観光果樹園にする 市民農園を増やし、農業に関心を持たせる</p> <p>( 4 ) 事業の計画性 観 : 「観光の総合計画」をつくることから始めないといけない 観 : 事業計画、組織と役割、ガイド養成はこれから 市としての観光の柱がない</p>
<p>都市と田園が共生する快適な環境で躍進するまちづくり</p>	<p>1 . 秩序ある土地利用と快適な住環境づくり</p>	<p>( 1 ) まちなみ・景観 歴史・創出 電柱の地中化で道路は整備され、きれいになった 市街化区域内の住環境は良くなっている。街並みの景観が良い 住宅街が整備されている</p>	<p>( 1 ) まちなみ・景観 歴史・創出 景観が良くない 歴史的遺産がまちづくりに生かされていない 古い歴史と伝統のある町などで、そのにおいのあるまちなみ景観を！ まちなみ景観ですが、駅前の商店街の整備 シャッターや扉が閉まったままの街並みはやはり淋しい</p> <p>( 2 ) 空地管理の徹底 市街化区域・調整区域 空地の管理が悪い 休耕田が荒れ放題になっている 住環境があまり良くない ( 4S ) 環境 耕作放棄地の問題</p> <p>( 3 ) 軸・核 一部市内が線路により東西で分断されている 線路より東側に商業施設が集中しているが、西側住民には徒歩や自転車では不便 まちづくり三法ができていないが、商店街の身近な閉店から買い物難民の恐れあり</p>

		<p>(4) 土地利用対策・拠点づくり        早い時期に土地区画事業への取り組み        区画整理および農用地の基盤整備はされている        都市環境を計画的に進めている。遅々としているが。</p>	<p>(4) 土地利用対策・拠点づくり        インフラが脆弱        都市の拠点づくり        土地利用にメリハリを        民間の住宅対策への計画的誘導        多様な機能の集積づくり        用途地域内が不適切        庁舎が一つになっていない        仁良川土地区画整理事業の費用対効果の再評価をする        宅地供給は未だ必要なのか？        残念だが、圃場整備が進むとどうしても生物が減る。ビオトープも計画通り作ってもらいたい        空地を利用して貸し農園を作る        耕作放棄地の有効利用を官・民合わせて協議する時期に来ている</p>
		<p>(6) 通信        光ファイバーが敷設されてスピードがグンと上がった。インフラが充実したと実感！！</p>	<p>(5) 都市づくり視点        環境保全に対して意識が低い(温暖化...)</p>
<p>2. 人に優しい交通環境の整備</p>		<p>(1) 交通・道路環境(交通弱者・道路整備)        道路整備はバリアフリーも進んでいて住みよいと思う        道路整備、舗装率も大まか良好        橋梁の整備はよい        農道が整備されている        新国道4号にできる道の駅は有効で強力な基盤になる</p>	<p>(1) 交通・道路環境(交通弱者・道路整備)        交通弱者対策。循環バス、借り上げタクシー等、3駅の利用しやすくする        福祉施設へのバスが空気を運んでいると言われているので、バスでなくワゴン車にしたらどうでしょうか        通学路に歩道がないところが多い        公共交通の整備 コミュニティ 広域連携        舗装道路の補修が遅い        舗装状態は業者によって良いところと悪いところがある(凸凹、コンクリートの割れ)        未舗装道路を早急に舗装されたい(田園地区)        道路整備の状況がアンバランスである        自治医大より南に抜ける通りの道が狭い(小山市の方は広がっている)        自治医大前通り南方向の小金井地区から小山市への接続が望ましい        小山地区については道路が整備されているが、反面、下野地区については道幅は狭く        自動車が通行するのにも子どもや老人には危険        新4号を抜ける道(東・西)が車1台の狭い道が多い        道路側溝の清掃がされていない        道路にミラーの設置が少ない(T字交差点)        自転車の利活用の基盤</p>

		<p>(2) 公共交通とその周辺 鉄道の駅が3つあり、利便性が高い 人に優しいバリアフリーの工事はありがたい。休憩所(待合)もつくってくれた 旧4号道路について一部バリアフリー化されたところもある 普段気がつかない橋梁の整備もしてくれている 安全はまちづくりが進んでいる</p>	<p>(2) 公共交通とその周辺 駅前の空き商店が多い スーパー・コンビニ、一般商店が無雑作であり、閉店したまま駐車場などになっている 駅が3つあるため、中心街が不明確になっている 高速交通網のI.Cなどがなく、通過するだけの場所になる可能性がある</p>
	<p>3. うるおいのある緑環境の整備</p>	<p>(3) 交通弱者対策 市有バスの有効利用</p>	<p>(3) 交通弱者対策 高齢にともない、病院等に通うミニバスが必要 バス(道路)交通は不便である。関東交通バスは昔、石橋から独協大まであったが今は無い 弱者(交通弱者)への対応もいずれ迫ってくる</p>
<p>安心して暮らせる健康で明るいまちづくり</p>	<p>1. 生涯健康のまちづくり</p>	<p>(1) 公園緑地(街中の公園・緑化) 小さい公園が多くある 公園緑地等の整備は人口に比して良い 公園・池の整備が良い 公園管理について、管理費について以前は自治会が負担していましたが、今は市が負担してくれていることはよいことである 生物多様性(Biodiversity)は当市も未だ残っている。COP10、MOP5をもっと市民に知らせたら...</p> <p>(2) 緑が多い 植樹も計画的で良い 自然林(天平の森)、国分寺跡、国分尼寺跡の植栽が良い 姿川の夕景が素晴らしい場所がある</p>	<p>(1) 公園緑地(街中の公園・緑化) 街中の都市緑化が弱い 新しいまちづくりには公園が作られているが、昔からの街中には公園が少ないと思う 駅広場がない 自然が豊かだと思っているようだが平地林は民有地が多く荒れている 公園が多くあるが、遊んでいる人がいない 公園内の清掃が完全でない。一部自治会に頼るところがある 公園・街路の除草は地域住民でするようにしていきたいもの</p> <p>(2) 緑が多い 「緑の基本計画策定」にも手をつけたら 緑を増やすため、木を植えるよう進めても管理が大変である まちなみ景観のほか、田園とのコラボレーションもなかなかのもの。写真コンテストでもっと良い所を売り出そう! 森づくり県民税の使われ方がよくわからない やはり「環境基本条例」は時代の流れだから策定にかかろう</p>
		<p>(1) 健康づくり施設 健康づくりに対し、きらら館は利用者も多く施設の整備も整っていると思う</p>	<p>(1) 健康づくり施設 きらら館に食堂がほしい 健康づくり施設がうまく利用されていない 有効利用をもっと考えるべき きらら館、ふれあい館の赤字削減問題 3館の運営についてはどうなのか きらら館、ふれあい館の立地問題(高齢者などが車以外では不便)</p>
		<p>(2) 健康づくり 高齢者の健診はよい</p>	<p>(2) 健康づくり 生活習慣病対策のPRを多くする 生涯対策と健康づくり</p>

		<p>(3) 医療体制高度医療体制は自治医大を中心にして充実している 下野市の医療体制はよくいっている方だ 福祉保健医療についてはおおむね良好である</p>	<p>(3) 医療体制 生活習慣病・健診に対する啓蒙の強化不足 救急医療体制で対応される医療施設でつけんどんのあるところがある 市立医療機関の連携不足(休日・夜間等の救急) 医療・医院・病院への苦情の受付体制 子宮頸がん予防ワクチンについては、対象もれの救済 有効年齢の内に実施中 かかりつけ医師のすすめを！ 予防医学日本一をめざせ</p>
		<p>(4) 医療機関 自治医大付属病院を中心に病院が充実している</p>	<p>(4) 医療機関 多様な診療所の集積ゾーン</p>
		<p>(5) 保険医療費 がん検診の無料化は良い 妊婦に対する健診も補助も多く出している 医療体制は市内整備されていると思う</p>	<p>(5) 保険医療費 国民健康保険料金が高くないか？(県外も含め他市に比較して) インフルエンザの予防接種料金を安くする 医療・保険制度の持続的対策(セフティーネット) 低所得者(年収200万円以下)への医療支援策は？</p>
		<p>(6) 民生費 民生委員の活動は良く行っている</p>	<p>(6) 民生費 民生委員も活発な活動をしている人もいるが、何をしているかわからない人もいる</p>
			<p>(7) 動物飼育 動物の適正飼育</p>
<p>2. 支えあいのまちづくり</p>		<p>(1) 児童福祉 保育園内での保育士の指導が良い 学童保育の体制がよくできている</p>	<p>(1) 児童福祉 子育て支援が不十分 子育て支援に対する具体的な運用について不明瞭</p>
		<p>(2) 子ども 子育て支援では若い母親たちへのお手伝いとして託児や子育てについて話し合いをしたりしている</p>	<p>(2) 子ども 子どもの人権尊重？</p>
		<p>(3) 高齢者福祉 健康な高齢者の社会参加を！ 高齢者の健康づくりの機会をつくってもらおう(多くする) 高齢者福祉で時間的に余裕を見つけて運動することが必要 老人で運動に参加しない人がいる。運動すれば健康になるのに</p>	<p>(3) 高齢者福祉 健康な高齢者の社会参加を！ 高齢者の健康づくりの機会をつくってもらおう(多くする) 高齢者福祉で時間的に余裕を見つけて運動することが必要 老人で運動に参加しない人がいる。運動すれば健康になるのに</p>
		<p>(4) 元気高齢者対策 ひとり暮らし高齢者対策 独居老人の所在が不明であり、地域住民が補助しづらい シニアのたまり場(サロン)一人でも 空き店を利用し老人の集会場を</p>	<p>(4) 元気高齢者対策 ひとり暮らし高齢者対策 独居老人の所在が不明であり、地域住民が補助しづらい シニアのたまり場(サロン)一人でも 空き店を利用し老人の集会場を</p>
		<p>(5) 報償 敬老会の祝い金は下野、鹿沼だけだというので続けてほしい。大変良いことです。</p>	<p>(5) 報償 敬老会式は従前のとおり実施願いたい</p>

			<p>(6) 支援体制 ボランティアへの支援システム コミュニティビジネスの創出地域活動支援センターも地域ごとにありますが、あまり利用者がいないようだ ライフサポート(個々の生涯にそって) シルバー人材センターへの助成費は仕事の確保によりまかなうよう</p>
			<p>(7) 障害者支援 障がい者の自立支援(賃金の確保)いまいちと思う</p>
			<p>(8) 生活保護 生活保護世帯の基準はどのようになっているのか? 人間ドックの受診率が低い</p>
	3. 保険・年金の充実		
4. 消費生活の向上	食糧問題も真剣に勉強会をやっている		消費生活の向上について職員?がもっと指導する場をつくってもら
豊かな自然と調和した快適で安全なまちづくり	1. 快適な環境の創造	<p>(1) 公害に対して市民意識が高い 住民の一致団結による公害対策 環境対策への理解が深まりつつあるが、今ひとつか?</p>	
		<p>(2) ゴミに対して市民・行政とも意識が高い ゴミ収集は良い ゴミ処理業者の態度・対応が良い ゴミ分別がきちんとされている ゴミ収集場所の清掃が現在はどこでもきれいになっている 山の中のゴミが減ってきている 向冬に際して地区により落ち葉等処理法がバラバラ(清掃している) 早くリサイクルセンターをつくる</p>	<p>(2) ゴミに対して市民・行政とも意識が高い ゴミの山林への不法投棄 リサイクル(学生服、ランドセル、楽器)がうまく行っていない 一般家庭でゴミの焼却をされる場合があり、市広報をしっかりとすること 落ち葉を処理する地区とそのまま放置している地区がある ゴミ処理場の建設について不安 ゴミ有料化がいささか気になる</p>
			<p>(3) 河川的环境対策 姿川の水が汚染されている 姿川の土手の整備が悪い 循環社会のしくみ 側溝の管理が不十分</p>
			<p>(4) 条例 5-D だけれども環境基本条例は策定する時期に来ているのでは。</p>
			<p>(5) わがまち自慢 エネルギーについて、当地冬期の日射量は全国的にも多いので、これを資産として取り組むべし</p>

	2. 安全・安心なまちづくり	<p>(1) 防災 市民の意識の向上  消防関係がしっかりしている  消防組織がなされている  防火クラブでの事業で毎年、消火競技を行っています。家庭の主婦は消火器の使い方も知らないで、皆勉強になったと喜んでいますが  防災を呼びかける消防車が夜間に通る</p>	<p>(1) 防災 市民の意識の向上  防災関係（急を要する時の市民への周知、対応の仕方が心配）  公の建物でまだ耐震診断も未完のところが多いのは許せない。阪神の地震に勉強していないか  消防団員の確保に苦労している</p>
		<p>(2) 防犯対策の強化  防犯パトロールをしているので安心である  地区によると思うが、道で会った時に挨拶を交わす</p>	<p>(2) 防犯対策の強化  防犯灯の件。新幹線の下が上三川高校生が夜遅くまで通るが少し暗い  街の中がシャッターのおりたところが多く、商店街も夕方早くから暗くなっている  防犯について市の広報が足りない  パトカーで防犯を呼びかけるのが無い  盗難自転車などの回収が遅い  子どもで挨拶をしない人がいる（こちらから声をかけても）</p>
	3. 快適な水環境の形成	<p>(1) 上水道  上水道はよく運営されていると思う</p>	<p>(1) 上水道  上水については、工業用水・農業用水についても明確にしないといけない</p>
			<p>(2) 下水道  下水道のPRが足りないように思う  快適な水環境。下水に流す際、捨てるゴミと分別しない  水処理の広域行政を理解しないといけないかも  下水道処理区域内の家庭で未接続があり、市の努力が足りない  生活廃水がそのまま流されている</p>
市民と行政の協働による健全なまちづくり	1. 協働のまちづくりの推進	<p>(1) 住民参画  コミュニティ活動の充実化を！特に団塊世代の取り込みを！  行政とボランティアの関わり方は、各課とも良い関係になっていると思う  &lt;タウントーク&gt;  いきいきタウントーク、ランチトークは、市長と身近な問題を話し合えていいことだと思う</p>	<p>(1) 住民参画  NPOもボランティアも担い手の育成がむずかしい  自治会連絡協議会とコミュニティ協議会の役割分担は？  都市内分権の推進  ボランティア支援基金の創設  &lt;タウントーク&gt;  タウントーク、各地区で年2回に、市民との対話時間をもっと取る！  いきいきタウントークの結果状況を細かく</p> <p>(2) 自治協働  協：協働のための指針・ルール作りが必要  市内各自治会の会員構成が各自治会まかせて不統一  市民力アップ</p>

		<p>(3) 男女共同 男女共同参画、情報紙等で確実に良好な結果となる 男女共同参画での講演会などには男女問わず参加者が多い</p>	
2. 行財政運営の充実			<p>(1) 広報 市のアピールが弱い(知名度向上)。鉄道の駅で下野駅がない</p>
	<p>(2) 公共料金とサービス コンビニによる自動交付</p>		<p>(2) 公共料金とサービス 公共料金(上下水道)の料金が2ヶ月に1回になったが、この地域は料金が高いので支払いが大変だ</p>
	<p>(3) 情報、情報公開 とちぎテレビによるデータ放送は良い 地域情報化基盤の取り組み</p>		<p>(3) 情報、情報公開 情報を知る機会を多元化する。インターネットのみでは問題となる 光ファイバー、各家での利用は 情報リテラシーへの対応策 ICF(インテリジェント、コミュニティ、フォーラム)の評価される目標 健全財政維持のためには財政指標を明示してもらいたい 三位一体改革の当市の場合の光と影を説明する財政トピックス欄を設けてほしい 財政情報のわかりやすい説明がほしい。広報の決算報告でもよくわからない</p>
	<p>(4) 行政経営 当市も New Public Management 思想を取り入れつつあり、期待したい</p>		<p>(4) 行政経営 アカウントビリティ能力涵養と情報公開 評価制度の確立は公的領域を含めて多岐にわたるので... 全国市町村で成果が出ている先進事例の情報収集が弱い 業務推進には、PFI、独立行政法人、指定管理者、三セク、市場化テストなどどんどん取り入れる</p>
			<p>(5) 職員定数とサービス 縦割り行政は各事業が同日にいくつも重なり参加できなくなる時もある 職員定数は目標どおりにいきますか 横断的な協働のための窓口の創設 庁舎を早く建設し、行政機関を集中しないとやりにくい</p>
			<p>(6) 公務員 合意形成、調整能力の獲得(新しい仕掛けづくり) 政策の変更能力の涵養(法務知識) 創造性、チャレンジ精神(余程の努力要) 暖かみのある行政も必要(効率だけでもない) 政策形成能力の充実を図る(資質向上要)</p>

		<p>(7) 議会  議会の活性化、定数・報酬の削減、政策提案  議会費の削減を求め、報酬、定数の見直し  議員定数の削減を。また議員報酬の引き下げを  アカウントビリティ（答責能力）  国政選挙の選挙区が旧町時代のままになっている  市議会議員が各出身旧町を意識しすぎが続いている  議会の結論の周知徹底が計られているか不十分  我田引水の感が残っている（議員）  議会：立法機能を強化すべき（役割の変化）  議会：機関として住民との対話をすすめるべき</p>	<p>(7) 議会  議会の活性化、定数・報酬の削減、政策提案  議会費の削減を求め、報酬、定数の見直し  議員定数の削減を。また議員報酬の引き下げを  アカウントビリティ（答責能力）  国政選挙の選挙区が旧町時代のままになっている  市議会議員が各出身旧町を意識しすぎが続いている  議会の結論の周知徹底が計られているか不十分  我田引水の感が残っている（議員）  議会：立法機能を強化すべき（役割の変化）  議会：機関として住民との対話をすすめるべき</p>
		<p>(8) 政策形成  自治医大の講演会等、有用なテーマで続けられている</p>	<p>(8) 政策形成  地域主権改革へ。シンクタンクの整備、自治体経営能力の向上策  ファシリティ・マネジメントの取り組み（公共施設の整備、管理・再配置のあり方）  都市間競争に向けた戦略策  自治基本条例の検討  歳入の確保対策  毎年度部局計画の策定  事務事業評価を十分生かす  政策広報の取り組み  多様な政策集団をつくるべき（問題の提供）  首都圏での団塊世代退職者を意識した定住促進への取り組み  高齢者総合窓口など高齢者対応が総合的にできる組織の一本化  医療&amp;福祉体制の良さを活かし、若い子育て世代が住みやすい環境整備</p>
		<p>(9) 健全財政  市の借金が少しは減った  財政、市として健全な運営ができていると思う。借金額の減少</p>	<p>(9) 健全財政  合併特例債のアメとムチをもっと認知させることも大切  格差問題がこのままでは生じないか気になる</p>
<p>3. 広域行政の充実</p>		<p>(1) 広域行政  定住自立圏構想を充分考慮した行政運営  広域行政は避けて通れないと思われるので仲良くやってもらいたい</p>	<p>(1) 広域行政  広域行政の推進（課題に対応した）  庁舎建設は道州制を考慮する（規模等）  他市町との連携不足（栃木市、壬生町、上三川、真岡）</p>